

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) サイバー空間基盤技術(PRISMサイバー空間基盤技術の中核プロジェクト) 『ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術』プログラムディレクター



安西 祐一郎(あんざい ゆういちろう)
慶應義塾 学事顧問・同大学名誉教授
独立行政法人日本学術振興会 顧問・学術情報分析センター所長

[略歴]

1974年 同大学院工学研究科博士課程管理工学専攻修了、工学博士
1976-78年 カーネギーメロン大学博士研究員、81-82年 同大学客員助教授
1985-88年 北海道大学文学部助教授
1988-2011年 慶應義塾大学理工学部教授
1990年 マギル大学客員教授
1993-2001年 同大学理工学部長
2001-09年 慶應義塾長(理事長兼学長)
2003-09年 社団法人日本私立大学連盟会長
2005-07年 社団法人情報処理学会会長
2008-09年 環太平洋大学協会 (Association of Pacific Rim Universities; APRU) 会長
2011-18年 独立行政法人日本学術振興会理事長
2016年- 府省連携人工知能技術戦略会議議長
2017年- 内閣府官民研究開発投資拡大プログラム「革新的サイバー空間基盤技術」領域統括

内閣府知的財産戦略本部員、文部科学省中央教育審議会会長・同大学分科会長・高大接続改革会議座長、経済同友会ITによる社会変革委員会副委員長・科学技術イノベーション立国委員会副委員長等を歴任。情報科学、認知科学等の分野で国内外の論文多数。

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) フィジカル空間基盤技術(PRISMフィジカル空間基盤技術の中核プロジェクト) 『フィジカル領域デジタルデータ処理基盤技術』 プログラムディレクター



佐相 秀幸(さそう ひでゆき)
(株)富士通研究所 シニアフェロー

[略歴]

- 1976年 東京工業大学工学部制御工学科卒業
- 2011年 東京工業大学大学院
総合理工学研究科物理電子システム創造専攻博士課程修了
- 1976年 富士通(株)入社
以後、一貫してICT関連の研究開発、事業に従事
- 2009年 同社 執行役員常務(兼) ユビキタスプロダクトビジネスグループ長
- 2010年 同社 執行役員副社長 主としてプロダクトビジネス担当
(兼) 次世代テクニカルコンピューティング開発本部担当
- 2012年 同社 代表取締役副社長(兼) マーケティング部門長 CTO&CMO
- 2015年 (株)富士通研究所 代表取締役会長
- 2017年 内閣府官民研究開発投資拡大プログラム「革新的フィジカル空間基盤技術」領域統括

富士通(株)入社以来、主としてICT関連の研究開発や事業責任者を経験し、製品への半導体デバイスやセンサ技術の適用を通じて、関連ターゲット分野における技術動向や市場動向に精通。また(株)富士通研究所の社長、会長としての業務経験を通じて、関連分野の研究開発動向にも幅広く精通。パソコンや携帯電話の開発、製造、販売まで一貫したビジネスからサーバー、通信機器やスーパーコンピュータ「京」の開発、製造などの国家レベルのビックプロジェクトの指揮を通じて、フィジカル空間技術に精通している。

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) セキュリティ(サイバー・フィジカル・セキュリティ) 『IoT社会に対応したサイバー・フィジカル・セキュリティ』プログラムディレクター



後藤 厚宏(ごとう あつひろ)
情報セキュリティ大学院大学 学長

[略歴]

- 1984年 東京大学大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程修了(工博)
- 同年 日本電信電話公社入社
NTT研究所にて並列・分散処理アーキテクチャ、インターネットセキュリティ技術、高信頼クラウドコンピューティング技術、ID管理技術の研究開発等に從事
- 2007年 NTT情報流通プラットフォーム研究所長
- 2010年 NTTサイバースペース研究所長
- 2011年 情報セキュリティ大学院大学情報セキュリティ研究科教授
- 2014年 同大情報セキュリティ研究科長
- 2015年 内閣府SIP 「重要インフラ等におけるサイバーセキュリティ確保」プログラムディレクター
日本学術会議連携会員(第23-24期)
- 2017年 同大学長および同情報セキュリティ研究科長

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)

自動走行

『自動運転(システムとサービスの実用化)』 プログラムディレクター



葛巻 清吾(くずまき せいご)

トヨタ自動車(株) 先進技術開発カンパニー 常務理事

[略歴]

1985年 京都大学工学部航空工学専攻修士課程卒業
1985年 トヨタ自動車(株)に入社し、ボデー設計部に配属
2003年 第1車両技術部にて車両安全の機能主査として技術企画、技術開発を担当
2011年 CSTO (Chief Safety Technology Officer)補佐
2014年 内閣府SIP「自動走行システム」サブ・プログラムディレクター
2016年 内閣府SIP「自動走行システム」プログラムディレクター
2017年 先進技術開発カンパニー 常務理事
チーフ・プロフェッショナル・エンジニア 車両安全

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)

材料開発基盤

『統合型材料開発システムによるマテリアル革命』 プログラムディレクター



岸 輝雄(きし てるお)

東京大学 名誉教授

新構造材料技術研究組合 理事長

国立研究開発法人 物質・材料研究機構 名誉顧問

[略歴]

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了(工学博士)

1969年3月 東京大学助手、同宇宙航空研究所助教授、工学部助教授、先端科学技術研究センター教授(現在 名誉教授)

1995年4月 先端科学技術研究センター長

1996年4月 通商産業省工業技術院産業技術融合領域研究所長

1997年7月 日本学術会議会員(17-20期)

2001年4月 独立行政法人物質・材料研究機構理事長(現在 名誉顧問)

2003年7月 日本学術会議副会長

2013年10月 新構造材料技術研究組合理事長

2013年12月 内閣府政策参与 科学技術政策・イノベーション担当PD

2015年9月 外務省参与 外務大臣科学技術顧問

その他西ドイツゲッチンゲン大学フェロー、日本工学会会長などを歴任。本多記念賞、フランス国家功労勲章、バルクハウゼン賞、ASM栄誉終身フェローなどを受賞。

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)

バイオ・農業

『スマートバイオ産業・農業基盤技術』 プログラムディレクター



小林 憲明(こばやし のりあき)
キリン(株) 取締役常務執行役員 兼
キリンホールディングス(株) 常務執行役員

[略歴]

1983年(昭和58年)	三重大学 工学部 卒業
1983年(昭和58年)	キリンビール(株) 入社
1996年(平成8年)	生産統轄部中国(沈陽) 駐在
1998年(平成10年)	国際ビール事業部(中国・東南アジア担当)
2004年(平成16年)	経営企画部 部長代理
2007年(平成19年)	キリンビール(株) 生産本部 生産統轄部 主幹
2010年(平成22年)	キリンビバレッジ(株) ロジスティクス本部 生産部長
2014年(平成26年)	キリン(株) 執行役員 R&D本部 技術統括部長
2015年(平成27年)	キリンビール(株) 執行役員 生産本部長
2017年(平成29年)	キリン(株) 取締役常務執行役員 兼 キリンホールディングス(株) 常務執行役員

キリン(株)において研究開発部門の部門長として当該課題に関する国内外の研究開発動向、関連する規制・制度等の動向、市場動向等に日々接しており、戦略立案の責任者として実務を行っている。

中国、東南アジア及び日本国内において、技術提携、共同研究開発を含む様々な企業との協業、M&A等をリーダーとして通算約10年のマネジメントした経験を有する。

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)

エネルギー・環境

『脱炭素社会実現のためのエネルギーシステム』 プログラムディレクター



柏木 孝夫(かしわぎ たかお)

東京工業大学 特命教授・名誉教授 先進エネルギー国際研究センター長

[略歴]

1970年 東京工業大学工学部生産機械工学科卒業

1972年 東京工業大学大学院理工学研究科修士課程生産機械工学専攻修了

1979年 工学博士(東京工業大学)

2003年 Stanford大学global Energy & Climate Project, Advisory Board Member

2007年 東京工業大学大学院教授

2009年 同大先進エネルギー国際研究センター長

2010年 一般社団法人低炭素投資促進機構理事長

2011年 一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター(通称:コージェネ財団)理事長

一般社団法人新エネルギー導入促進協議会代表理事

2012年 同大特命教授・名誉教授

経済産業省総合資源エネルギー調査会本委員、水素・燃料電池戦略協議会 座長、内閣府総合科学技術・イノベーション会議専門調査委員、同エネルギー戦略協議会座長、NESTI2050推進ワーキング座長など多数。

2008年文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)、2017年The Georg Alfeld Memorial Awardなど受賞多数。

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 防災・減災(PRISM防災・減災技術の中核プロジェクト) 『国家レジリエンス(防災・減災)の強化』プログラムディレクター



堀 宗朗(ほり むねお)
東京大学 地震研究所
巨大地震津波災害予測研究センター 教授・センター長

[略歴]

- 1984年 東京大学工学部土木工学科卒業
- 1985年 ノースウェスタン大学大学院土木工学専攻修士課程修了
- 1987年 カリフォルニア大学サンディエゴ校応用力学基礎工学専攻Ph.D 課程 修了
- 2011年 文科省プロジェクトHPCI戦略プログラム分野3「防災・減災に資する地球変動予測」(～2015年)
- 2012年 文科省・外務省プロジェクトSATREPS「マルマラ海域の地震・津波災害軽減とトルコの防災教育」(～2017年)
- 2012年 理化学研究所計算科学研究機構 総合防災・減災研究ユニット長
- 2014年 経産省プロジェクト「発電用原子炉等安全対策高度化技術基盤整備事業原子力発電所のリスク評価、研究に係る基盤整備」(～2018年)
- 2016年 ポスト「京」重点課題3 地震・津波による複合災害の統合的予測システムの構築
- 2017年 内閣府SIP「レジリエントな防災・減災機能の強化」プログラムディレクター
- 2018年 海洋研究開発機構 数理科学・先端技術研究分野 分野長

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)

健康・医療

『AIホスピタルによる高度診断・治療システム』 プログラムディレクター



中村 祐輔(なかむら ゆうすけ)

シカゴ大学医学部内科・外科教授、個別化医療センター副センター長

[略歴]

- 1977年 大阪大学医学部 卒業
- 同年 大阪大学医学部附属病院(第2外科)勤務
- 1984年 医学博士(大阪大学)
- 1987年 ユタ大学人類遺伝学教室助教授
- 1989年 (財)癌研究会癌研究所生化学部長
- 1994年 東京大学医科学研究所分子病態研究施設教授
- 1995年 東京大学医科学研究所附属ヒトゲノム解析センター長・教授(～2011年1月)
- 2001年 オンコセラピー・サイエンスを創設
- 2005年 理化学研究所ゲノム医科学研究センター長併任(～2010年3月)
- 2010年 独立行政法人国立がん研究センター研究所所長併任(～2010年12月)
- 2011年 内閣官房医療イノベーション室長(我が国の医療イノベーションを推進するための戦略作成)
- 2012年 シカゴ大学医学部血液・腫瘍内科教授・個別化医療センター副センター長
- 2017年 人工知能を医療に応用するフロンテオヘルスケア社の設立に尽力

原著英文論文はNature17編、Nature Genetics70編、New England Journal of Medicine7編、Science11編、Cancer Research115編など1400編以上、その引用件数は約16万回。h-indexの世界ランキングで77位(2018年3月9日現在)

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 物流(陸上・海上) 『スマート物流サービス』プログラムディレクター



田中 従雅(たなか よりまさ)
ヤマトホールディングス(株)
執行役員 IT戦略担当

[略歴]

1981年 京都コンピュータ学院卒業
2016年 現職

我が国経済社会の情報化・サービス化にかかる基盤整備「攻めのIT投資評価指標」策定WG、ものづくり競争力研究会、IoT技術等を活用した次世代住宅懇談会委員等。

1985年より、ヤマト運輸(株)の年間20億個を取り扱う宅配便を支えるシステムである「NEKOシステム」の開発と運用に従事。

産総研IMPULSEコンソーシアムセミナー、日本鉄道サイバネティクス協議会等での講演多数。東京大学大学院工学研究科システム創成学専攻での特別講義(2011~2016年度)、東京理科大学大学院イノベーション研究科技術経営専攻等多数。

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 海洋

『革新的深海資源調査技術』プログラムディレクター内定者



石井 正一(いしい しょういち)
石油資源開発(株)
代表取締役副社長

[略歴]

1973年 新潟大学人文学部経済学科卒業
同年 石油資源開発(株)入社
2003年 同社 取締役企画室長
2005年 同社 常務執行役員長岡鉱業所長
2006年 同社 常務取締役長岡鉱業所長
2007年 同社 常務取締役
2008年 日本CCS調査(株)設立と同時に代表取締役社長就任(現任)
2009年 経団連海洋開発推進委員会委員(現任)
2011年 同社 専務取締役
2012年 同社 専務取締役 相馬プロジェクト推進本部長
2014年 同社 代表取締役副社長兼相馬プロジェクト本部長(現任)
同年 総合海洋政策本部参与会議新海洋産業振興・創出PT構成員(～2016年)
同年 日本メタンハイドレード調査(株)設立と同時に代表取締役社長就任(現任)
2016年 内閣府SIP「次世代海洋資源調査技術」PD代行など多数の要職を歴任